

NCCU NEWS

大阪支部のみなさんへ

大阪支部 第227号

2026年8月4日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 大阪支部長 上村 雅彰

編集人 近畿総支部主任 芹生 佳夫

連絡先 090-5765-6007

大阪府（43市町村）における 「若年がん患者への在宅療養生活支援事業」を 実施する市町村が13市町となりました。

日々の業務、お疲れ様です。

NCCU 大阪支部が取り組んでいる活動のひとつに「若年がん患者への在宅療養生活支援制度を大阪府下のすべての市町村で導入しよう！」があります。

大阪府下では現在13市町で実施しております。以下に実施市町村をお知らせします。

*詳細は、市町のホームページをご覧ください。

【若年がん患者への在宅療養生活支援事業 実施状況（大阪府下）】

- ・大阪市 ・泉佐野市 ・岸和田市 ・和泉市 ・熊取町 ・田尻町 ・泉南市
- ・寝屋川市 ・東大阪市 ・八尾市 ・富田林市 ・豊中市 ・高槻市 の13市町。

*吹田市は2026年10月施行予定です。

（UA ゼンセン組織内議員への要請内容）・・・大阪支部ニュース第202号より抜粋

○若年がん患者への在宅療養生活支援制度の導入について

若年がん患者が住み慣れた自宅で最後まで自分らしく安心して生活ができるように、在宅における療養生活を支援し、若年がん患者及びその家族の負担の軽減を図ることを目的に、大阪府内すべての市町村で「若年がん患者への在宅療養生活支援制度の導入」を行うように要請します。

【若年がん患者（18歳から39歳）の現状】

40歳以上のがん患者には公的介護保険サービスを受けながらの在宅医療が可能であるとともに、18歳未満のがん患者には医療費補助や小児慢性特定疾病医療費制度があるものの、いわゆる若年成人と言われる18歳から39歳のがん患者の在宅療養を支援する制度が整っていません。

以上

組合員からの要望の実現に向けて取り組みます！

